

# ユズリハだより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp 97号

2016. 6. 20 (No.97)  
東京公害患者と家族の会  
文京区大塚4-2-11  
恩田ビル304  
TEL03-6912-1656 FAX03-6304-1418  
ぜん息110番  
03-6912-1657

都大気汚染医療費助成』が  
始まり、お薬の欠かせ  
ない子どもたちが安心し  
て治療を続けられると思  
っていたら、2015年3  
月末で制度が改正されま  
した。長男は更新をすれ  
ば引き継ぎ医療費助成  
が受けられませんが、長女  
は18歳になると医療費助  
成が打ち切られます。

もを持つお母さんですが、  
長男（20歳）と長女（16  
歳）がぜん息患者です。  
2008年から『東京  
都大気汚染医療費助成』  
が

## 今年是全国公害被害者総行動で！ 東京患者会から被害を訴える 環境大臣交渉

6月1日〜2日で行われ  
た第41回国公害被害者  
総行動の環境大臣交渉で、  
東京公害患者と家族の会  
から西野陽子さんが被害  
の訴えをしました。

西野さんは3人の子ど  
もを持つお母さんですが、  
長男（20歳）と長女（16  
歳）がぜん息患者です。  
2008年から『東京  
都大気汚染医療費助成』  
が



大臣交渉の会場、マスコミも多く取材に！



交渉後、丸川大臣がねぎらいの言葉をかける場面で

訴えをする西野さん

1976年以来全国の  
公害被害者により取り組  
まれました『全国公害被害  
者総行動』は公害・薬害  
などで多くの成果を勝ち  
取り、自然や生活環境保  
全にあたる環境行政の前  
進に貢献してきました。  
しかし、2011年の  
福島原発事故（放射能汚  
染）・アスベスト（体内  
に入り20〜30年後に発病）  
など新たな被害が生まれ  
ています。『人の命と暮  
らしこそ最大の価値』と  
した最高裁判決がありま  
す。「本当の豊かさとは、  
経済発展なのでしょうか？」

明治以降、日本の急  
激な産業発展に伴い様々  
な公害が発生しました。  
イタイイタイ病・水俣病・  
新潟水俣病・四日市ぜん  
息は四大公害といわれ、  
公害反対運動に大きな影  
響を与えました。

### 産業の発展に伴い公害が

### これからの予定とお知らせ 7月

- 3日(日) 三役会・幹事会 12:00・14:00～
  - 4日(月) 全国患者会事務局会議 13:30～
  - 12日(火) 弁護士会議 10:00～
  - 13日(水) 事務局会議 10:30～
  - 18日(祝) 全国大気連絡会 13:30～
  - 19日(火) 首都圏救済懇談会 10:00～  
健康づくり委員会 13:30
  - 20日(水) 板橋区公害対策現地調査 9:30～
  - 24日(日) 全国患者会 臨時幹事会(名古屋)
  - 25日(月) ユズリハ7月号発行  
公害対策まちづくり委員会 13:30～  
総行動事務局会議 13:30～  
弁護士会議 18:00～
  - 31日(日) 全国患者会第19回大会in名古屋(一日目)
- ### 8月
- 1日(月) 全国患者会第19回大会in名古屋(二日目)
  - 4日(木) あおぞら連絡会理事会 18:30～



## 医療券更新手続き忘れずに！

誕生日が近づいたら注意  
2年に一度、お誕生月の2  
か月前には、更新手続きのた  
めの書類を送られてきます。  
書類が届いたらできるだけ  
早く手続きをしてください。

更新を忘れると「失効」  
します。医療費が全て  
自己負担になります。  
◎かかりつけの医師に、主治  
医診断書を書いてもらう。  
◎保険証のコピーを忘れずに。  
◎わからない場合は、遠慮なく  
患者会に連絡してください。



国師さん、決起集会の  
司会もお疲れ様でした

### 第41回国公害被害者総行動 早朝宣伝行動での取り組み

総行動二日目の早朝、宣伝行動  
のため東京公害患者会のタスキを  
かけハンドマイクとピラを持って  
総理官邸前の交差点着いたとき、  
大勢の警察官が寄ってきて何をす  
るのかと問われました。持ってい  
た総行動のピラを見せながら、  
「全国公害で苦しんでいる患者  
らが、環境大臣や関係省庁、加害  
企業などに対して被害の実態を訴  
え救済を求めて、そして公害の根  
絶を要求して昨日から行動を続け  
ています。今年で41回目です。ぜ  
ひお読みください」とピラを渡し  
ました。

「愛する故郷を返してほしい、こ  
んな恐ろしいことを二度と起こさ  
ないためにも原発の再稼働はダメ  
だ」と気迫を込めて訴えました。60  
年、初期段階での調査が不十分だつ  
たため、未だに救済されない多く  
の患者がいます。これ以上引き伸  
ばすことは許されないと若い弁  
護士さんが切々と訴えました。そ  
の後、ピラまきに加わった「生業  
を返せ」訴訟団の4人も含め次々  
とマイクを握り、あつという間に  
予定の時間になり、みんな一緒に  
内閣府交渉に向かいました。ピラ  
の受け取りは少ないものの、公害  
被害者が一生懸命にピラを配り  
官邸警備の若い警察官たちにも響  
くものがあつたと思います。  
まとめの集会の後、日比谷公園  
で津島被害者の方々と再会したと  
きに、「俺たちはマスコミなどで  
原発事故被害のことはバカで取り  
上げられるのは決して本意ではな  
い、すべての公害被害のこともつ  
と取り上げてもらいたいと思っ  
ている」と話をされました。様々  
な公害で苦しんでいる被害者への連  
帯の気持ち嬉しく、「お互い  
に頑張りましょう」と固い握手で  
別れました。それぞれの場面で、  
支え合い、励ましあい、連帯を感  
じた二日間でした。  
世田谷支部 国師 英明



総行動一日目の交渉は、環境大臣交渉に続いて、環境総合政策局・水大気

# 環境省保健部交渉報告

局・保健部交渉の三か所にそれぞれ分かれて参加しました。

①国による医療費助成制度創設を求める  
②公健法認定患者の補償を守る(自動車重量税等)

## 国による救済制度

環境省回答  
窒素酸化物(NOx)浮遊粒子状物質(SPM)等が改善し、環境省サーベイランス調査の結果等をふまえると、国の救済制度を新たに創設するような状況にはないのではないかと考える。

### 患者会から

東京都はじめ各地の未救済ぜん息患者が、高額医療費負担に苦しんでいる。「さらプロジェクト調査」「サーベイランス調査」とぜん息発症と

大気汚染関連性を認める結果がでている。

### 環境省

サーベイランス調査のH25年度の結果だけをとらえて考えない。H27年度調査の中間報告については、引き続き環境省と患者会との勉強会で意見交流は続けたい。

### 感想

昨年と全く同じ回答には失望。私たちはこの一年間で、全国で三千人の患者からアンケート回答を集め、患者の実態を明らかにしている。

### 公健法の補償を守る

自動車重量税の一部は公健法認定患者の補償に当てられている、重量税廃止の動きにはしっかりと対処する。高齢化に伴い、重症化・施設入所等の対応を自治体に指導する。患者対応の窓口である自治体への指導徹底を確認。

# 総行動参加者の顔

デモ出発前におにぎり弁当で腹ごしらえ。世田谷支部 武井さん・亀岡さん・岸さん・佐々木さん



総行動一日目の6月1日は、お天目の恵まれて良かった！  
参加されたみなさんも、少しのんびりと、日比谷公園の中でお弁当を食べ、しばし歓談。  
下写真 豊島支部 左から、福島さん・奥野さん・松井さん・三ツ山さん・河村さん



北支部 吉川さん・塚本さん・小柳さん



大田支部→ 才川さん・佐々木さん・和田さん 品川支部 岩崎さん・直井さん 大田と品川は隣同士いつも仲良し!



いよいよデモ出発！  
国による救済制度創設を求める横断幕を掲げて行進です。けっこう歩きにくいんです。



デモ行進を終えて  
噴水広場で写真撮影  
左から 柏葉さん・高信さん・桐生さん・笹本さん・小林さん  
の後ろ事務局 大越さん  
新宿支部 小林さん  
世田谷支部 佐々木さん・岸さん  
渋谷支部 松沢さん  
これから省庁交渉です。  
決起集会終了の20時まで体力温存してくださいね!



# 支部活動報告

## じゃがいも掘り 楽しみました

患者会足立支部の第10回歩こう会は、6月12日に佐倉「草ぶえの丘」へ、じゃがいも掘りに出かけました。

当日は快晴に恵まれて絶好のじゃがいも掘りとなりました。農家さんの話しでも、「今年はずりできていますよ」とあって全体に大きなじゃがいもがたくさん採れました。いも掘りが終わってからは、一周が一キロにおよぶミニSLに乗って遠い昔を思い出しました。



足立支部 『初夏のつどい』  
日時 7月30日(土)  
10時〜13時  
会場 千住曙共同会館  
記念講演 「私の婦人運動と公害運動に關わって」  
(東京あおぞら連絡会 前理事長)  
交流会  
楽市楽座 民謡 オカリナ演奏 ハーモニカ演奏  
参加費無料(先着40名)  
足立支部 足立区柳原 1-9-13  
TEL 03-3870-8598